

平成28年3月15日
第4回がん対策部会 参考資料4

がん検診に関する実施状況等調査

平成28年1月

健康保険組合連合会北海道連合会

調査の概要

平成27年12月17日付 厚生労働省 健康局がん・疾病対策課・保険局保険課 事務連絡により「職域におけるがん検診の実施状況に関する調査」の協力依頼が全健康保険組合に行われました。

厚生労働省は、更なるがん対策の推進に向けた行動計画をまとめた「がん対策加速化プラン」を取りまとめ、平成28年12月22日に公表しました。これを受け、がん検診の更なる充実のためには、職域におけるがん検診が重要であることから、職域におけるがん検診のガイドラインの策定や目標等の設定等、今後のがん対策の推進政策に反映するため、各健保組合におけるがん検診の実施状況を調査するものです。

本調査は、北海道内の健保組合が平成28年1月25日までに厚労省に提出した調査票をまとめたものです。

ただし、設問により未回答の部分がある組合は外し、全部の設問に回答された組合だけを集計しました。

また、「設問2. 2014年度に実施したがん検診の種類について」のうち、「健診を受けられる医療機関数」、「要精検者数」、「精検受診者数」については、取りまとめが難しく外させていただきました。

北海道に本部を置く健康保険組合の状況

(平成27年10月1日現在)

組合数 14 組合

被保険者数 112,790 人

被扶養者数 85,511 人

調査票集計組合数 10 組合

被保険者数 87,617 人

被扶養者数 65,406 人

該当する選択肢の□には、ドロップダウンで☑を選択してください。

回答数

1. 実施体制及び受診勧奨等についてお伺いします。

※受診勧奨とは、ポスター、メール、手紙などで、受診者に検診受診を勧めることを指します。

① がん検診（人間ドックやオプションを含む、以下同様）のお知らせはどのように行っていますか

該当するものに□をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|---|-------------|
| <input type="checkbox"/> 保険者がポスターや広報などで、対象者全体に対して通知 | 8 |
| <input type="checkbox"/> 保険者がメールや手紙などで、対象者個人に対して通知 | 8 |
| <input type="checkbox"/> 会社の産業医や保健師が直接対象者に知らせる | 0 |
| <input type="checkbox"/> 検診機関が直接対象者に知らせる | 1 |
| <input type="checkbox"/> その他 () | 事業主経由 |

② がん検診の受診者数を把握していますか。該当するものに□をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| <input type="checkbox"/> している → ③へ | 10 |
| <input type="checkbox"/> していない → ④へ | 0 |

③ がん検診の受診者数を把握している場合、その方法について、該当するものに□をつけてください。

- | | |
|--|---------|
| <input type="checkbox"/> 検診機関が保険者に報告することになっている | 9 |
| <input type="checkbox"/> 保険者が検診機関に確認する | 0 |
| <input type="checkbox"/> 保険者が受診者に確認する | 0 |
| <input type="checkbox"/> 受診者が保険者に申告する | 2 |
| <input type="checkbox"/> その他 () | |

④ がん検診の受診者数を把握していない場合、その主な理由について該当するものに□をつけてください。

- 法定検診ではなく、把握する必要がないから
- 把握したいが、個人情報であり、同意を取るのが難しいから
- 検診機関ごとに書式が異なり、集計することができないから
- がん検診はオプションの検査項目であるため、把握することができないから
- その他（ ）

⑤ がん検診の未受診者に対して再勧奨を行っていますか。該当するものに□をつけてください。

<input type="checkbox"/> 行っている	・・・・・・・・・・・・	3
<input type="checkbox"/> 胃がん	・・・・・・・・・・・・	3
<input type="checkbox"/> 肺がん	・・・・・・・・・・・・	3
<input type="checkbox"/> 大腸がん	・・・・・・・・・・・・	3
<input type="checkbox"/> 乳がん	・・・・・・・・・・・・	1
<input type="checkbox"/> 子宮頸がん	・・・・・・・・・・・・	1
<input type="checkbox"/> 行っていない	・・・・・・・・・・・・	7

⑥ がん検診の要精検者数を把握していますか。該当するものに□をつけてください。

※要精検者とは、がん検診で陽性となり、精密検査が必要となった方を指します。

<input type="checkbox"/> している → ⑦へ	・・・・	5
<input type="checkbox"/> していない → ⑧へ	5

⑦ がん検診の要精検者数を把握している場合、その方法について該当するものに□をつけてください。

<input type="checkbox"/> 検診機関が保険者に報告することになっている	5
<input type="checkbox"/> 保険者が検診機関に確認する	0
<input type="checkbox"/> 保険者が受診者に確認する	0
<input type="checkbox"/> 受診者が保険者に申告する	0
<input type="checkbox"/> その他（ ）	

⑧ がん検診の要精検者数を把握していない場合、その主な理由について該当するものに☑をつけてください。

- | | | |
|---|-------|---------|
| <input type="checkbox"/> 法定検診ではなく、把握する必要がないから | | 1 |
| <input type="checkbox"/> 把握したいが、個人情報であり、同意を取るのが難しいから | | 1 |
| <input type="checkbox"/> 検診機関ごとに書式が異なり、集計することができないから | | 2 |
| <input type="checkbox"/> がん検診はオプションの検査項目であるため、把握することができないから | | 0 |
| <input type="checkbox"/> その他 () | | システム未整備 |

⑨ 要精検者に対し、検査結果の通知に加えて精密検査の受診勧奨を行っていますか。該当するものに

☑をつけてください。

- | | | |
|--|-------|---|
| <input type="checkbox"/> 行っている → ⑩へ | | 5 |
| <input type="checkbox"/> 胃がん | | 5 |
| <input type="checkbox"/> 肺がん | | 5 |
| <input type="checkbox"/> 大腸がん | | 5 |
| <input type="checkbox"/> 乳がん | | 4 |
| <input type="checkbox"/> 子宮頸がん | | 4 |
| <input type="checkbox"/> 行っていない → 2. へ | | 5 |

⑩ 要精検者に対し、精密検査の受診勧奨を行っている場合、どのような方法で受診勧奨をしていますか。

該当するものに☑をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|---|-------|---|
| <input type="checkbox"/> 保険者がポスターや広報などで、対象者全体に対して通知 | | 1 |
| <input type="checkbox"/> 保険者がメールや手紙などで、対象者個人に対して通知 | | 4 |
| <input type="checkbox"/> 会社の産業医や保健師が直接対象者に知らせる | | 0 |
| <input type="checkbox"/> 検診機関が直接対象者に知らせる | | 3 |
| <input type="checkbox"/> その他 () | | |

2. 2014年度に実施したがん検診の種類について、該当するがん種に☑し、がん検診の対象者や受診者、についての質問にご回答ください。

把握できていない場合は、ーを記入してください

(単独で実施するがん検診の他、人間ドックなどの総合検診に以下のがん検診が含まれおり、その状況を把握している場合を含みます)。

【被保険者（従業員）】

	実施組合数	対象年齢	対象者数	受診者数	受診率	費用補助
胃がん	10組合	35～74歳 最下限25歳～	59,406人	34,465人	58.0%	一部 8組合 全額 2組合
肺がん	10組合	35～74歳 最下限18歳～	66,196人	51,293人	77.5%	一部 7組合 全額 3組合
大腸がん	10組合	35～74歳 最下限18歳～	62,945人	46,143人	73.3%	一部 7組合 全額 3組合
乳がん	9組合	30～74歳 最下限18歳～	28,291人	4,824人	17.1%	一部 8組合 全額 1組合
子宮頸がん	9組合	20～74歳 最下限18歳～	35,311人	3,854人	10.9%	一部 8組合 全額 1組合
前立腺がん	6組合	50～74歳 最下限25歳～	16,625人	5,070人	30.5%	一部 4組合 全額 2組合
肝がん	5組合	35～74歳 最下限18歳～	32,432人	12,745人	39.3%	一部 2組合 全額 3組合
甲状腺がん	2組合	35～74歳 最下限25歳～	6,336人	168人	2.7%	一部 2組合
		各健保により異なることから、総体のボリュームゾーンを表記しました。				

【被扶養者】

	実施組合数	対象年齢	対象者数	受診者数	受診率	費用補助
胃がん	10組合	35～74歳 最下限25歳～	22,877人	6,701人	29.3%	一部 8組合 全額 2組合
肺がん	10組合	35～74歳 最下限18歳～	24,326人	7,348人	30.2%	一部 7組合 全額 3組合
大腸がん	10組合	35～74歳 最下限20歳～	23,552人	7,024人	29.8%	一部 7組合 全額 3組合
乳がん	9組合	30～74歳 最下限18歳～	22,444人	4,424人	19.7%	一部 8組合 全額 1組合
子宮頸がん	9組合	20～74歳 最下限18歳～	24,732人	3,275人	13.2%	一部 8組合 全額 1組合
前立腺がん	3組合	50～74歳 最下限25歳～	690人	34人	4.9%	一部 3組合
肝がん	5組合	35～74歳 最下限18歳～	13,428人	2,490人	18.5%	一部 2組合 全額 3組合
甲状腺がん	3組合	35～74歳 最下限25歳～	5,013人	187人	3.7%	一部 2組合 全額 1組合
		各健保により異なることから、総体のボリュームゾーンを表記しました。				

3. 被保険者（従業員）・被扶養者に対して実施している受診可能な検査項目について、□を付けてください。

（把握している範囲でご回答ください。）

（人間ドックや健康診断の中で下記検査項目を実施している場合（オプションも含む）も含めますが、

全額又は一部費用補助を行っている項目についてご回答ください。）

【被保険者（従業員）】

① □ 胃がん

- 胃部エックス線検査（バリウム検査）
- 胃内視鏡検査（胃カメラ）
- ペプシノゲン検査
- ヘリコバクターピロリ抗体検査（ABC 検診を含む）
- その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）

実施組合数 10

..... 10
..... 9
..... 3
..... 1
..... 0

② □ 肺がん

- 胸部エックス線検査
- 咳痰細胞診検査（喫煙者のみ）
- 胸部 CT 検査
- その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）

実施組合数 10

..... 10
..... 3
..... 3
..... 0

③ □ 大腸がん

- 便潜血検査
- S 状結腸内視鏡検査
- 全大腸内視鏡検査
- 注腸エックス線検査
- 直腸指診
- その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）

実施組合数 10

..... 10
..... 1
..... 1
..... 0
..... 0
..... 0

④	<u>□ 乳がん</u>	実施組合数 9
	□ 視触診 8
	□ 乳房エックス線検査（マンモグラフィ） 9
	□ 超音波検査（エコー） 7
	□ その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____） 0
⑤	<u>□ 子宮頸がん</u>	実施組合数 9
	□ 子宮頸部細胞診（医師採取） 9
	□ 子宮頸部細胞診（自己採取） 1
	□ 内診 2
	□ コルポスコープ検査 0
	□ HPV（ヒトパピローマウイルス）検査 1
	□ 子宮頸部細胞診と HPV 検査の併用 1
	□ その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____） 超音波検査
⑥	<u>□ 前立腺がん</u>	実施組合数 6
	□ PSA 検査 6
	□ 超音波検査（エコー） 2
	□ PSA 以外の検査（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____） 0
⑦	<u>□ 肝がん</u>	実施組合数 5
	□ 超音波検査（エコー） 4
	□ 肝炎ウイルス検査 5
	□ エコー以外の検査（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____） 0
⑧	<u>□ 甲状腺がん</u>	実施組合数 2
	□ 超音波検査（エコー） 2
	□ エコー以外の検査（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____） 0

⑨	<input type="checkbox"/> PET、CTなど画像検査	実施組合数	1
	<input type="checkbox"/> PET	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> CT（胸部CTを除く）	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> MRI	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> 上記以外の画像検査（_____）	・・・・・	0
⑩	<input type="checkbox"/> 腫瘍マーカー	実施組合数	1
	<input type="checkbox"/> CEA	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> CA19-9	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> CA125	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> SCC	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> NSE	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> CYFRA	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> proGRP	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> AFP	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> PIVKA-II	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> p53	・・・・・	1
	<input type="checkbox"/> 上記以外の腫瘍マーカー（PSAを除く）（_____）	・・・・・	0

【被扶養者】

① □ 胃がん	実施組合数 1 0
□ 胃部エックス線検査（バリウム検査）	・・・・・ 1 0
□ 胃内視鏡検査（胃カメラ）	・・・・・ 8
□ ペプシノゲン検査	・・・・・ 4
□ ヘリコバクターピロリ抗体検査（ABC 検診を含む）	・・・・・ 1
□ その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）	・・・・・ 0
② □ 肺がん	実施組合数 1 0
□ 胸部エックス線検査	・・・・・ 1 0
□ 咳痰細胞診検査（喫煙者のみ）	・・・・・ 2
□ 胸部 CT 検査	・・・・・ 2
□ その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）	・・・・・ 0
③ □ 大腸がん	実施組合数 1 0
□ 便潜血検査	・・・・・ 1 0
□ S 状結腸内視鏡検査	・・・・・ 1
□ 全大腸内視鏡検査	・・・・・ 1
□ 注腸エックス線検査	・・・・・ 0
□ 直腸指診	・・・・・ 0
□ その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）	・・・・・ 0
④ □ 乳がん	実施組合数 9
□ 視触診	・・・・・ 8
□ 乳房エックス線検査（マンモグラフィ）	・・・・・ 9
□ 超音波検査（エコー）	・・・・・ 7
□ その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）	・・・・・ 0

⑤ □ 子宮頸がん	実施組合数 9
□ 子宮頸部細胞診（医師採取）	・・・・・ 9
□ 子宮頸部細胞診（自己採取）	・・・・・ 1
□ 内診	・・・・・ 2
□ コルポスコープ検査	・・・・・ 0
□ HPV（ヒトパピローマウイルス）検査	・・・・・ 1
□ 子宮頸部細胞診と HPV 検査の併用	・・・・・ 1
□ その他（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）	・・・・・ 超音波検査
⑥ □ 前立腺がん	実施組合数 3
□ PSA 検査	・・・・・ 3
□ 超音波検査（エコー）	・・・・・ 2
□ PSA 以外の検査（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）	・・・・・ 0
⑦ □ 肝がん	実施組合数 5
□ 超音波検査（エコー）	・・・・・ 3
□ 肝炎ウイルス検査	・・・・・ 4
□ エコー以外の検査（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）	・・・・・ 0
⑧ □ 甲状腺がん	実施組合数 3
□ 超音波検査（エコー）	・・・・・ 2
□ エコー以外の検査（⑨⑩の画像検査、腫瘍マーカーを除く）（_____）	・・・・・ TSH

⑨ □ PET、CTなど画像検査

- PET
- CT（胸部CTを除く）
- MRI
- 上記以外の画像検査（_____）

実施組合数	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	0

⑩ □ 腫瘍マーカー

- CEA
- CA19-9
- CA125
- SCC
- NSE
- CYFRA
- proGRP
- AFP
- PIVKA-II
- p53
- 上記以外の腫瘍マーカー（PSAを除く）（_____）

実施組合数	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	1
.....	0

4. 職域におけるがん検診について、問題点およびご意見などございましたら自由にお答えください。

保険者と自治体が同じがん検診に補助を行っている場合が多くあり、費用等の面からみても非効率であると考えられる。医療費増加や高齢者医療制度への支援金などの増加により、保険者が保健事業に投入できる財源が限られている中、同じがん検診に対し補助するのではなく、保険者と自治体で補助するがん検診について、効果的かつ効率的に早期発見・治療に繋がるように棲み分けを行ったうえで補助することで、より多くのがん検診の受診機会向上を図り、避けられるがんを防ぐ必要がある。

ご回答ありがとうございました。